

Press Release

トリナ・ソーラーの IBC セルを搭載した大阪産業大学ソーラーカー

FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース鈴鹿 2016 ドリームクラス優勝

Tokyo, Japan 発 2016 年 8 月 8 日/PRNewswire/ -太陽電池モジュール、ソリューションおよびサービスのグローバルリーダーである Trina Solar Limited(TSL) (以下「トリナ・ソーラー」)は、トリナ・ソーラーの IBC セルとモジュールを搭載した大阪産業大学(以下「OSU」)の「OSU-Model-S」が 8 月 6 日(土)に行われた「FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース鈴鹿 2016」の「ドリームクラス」優勝、および、総合 2 位の好成績を達成したことを発表しました。



大阪産業大学ソーラーカーチーム ドリームクラス優勝
三浦純・愛ドライバーは昨年優勝時の記録を 3 ラップ更

「FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース鈴鹿」は、日本で開催される最大級の国際ソーラーカーレースであり、1992 年に開催されて以来、今回で 25 回目となる歴史のある国際格式レースです。

トリナ・ソーラーは、昨年より OSU のソーラーカーチームのスポンサーシップを始めました。トリナ・ソーラーの太陽光発電技術 国家重点実験室で開発された IBC セル(バックコンタクトセル)により発電された電力のみをエネルギー源として走行した「OSU-Model-S」は、昨年の鈴鹿のレースで 4 連勝を収めました。

今年、「OSU-Model-S」は、より良いパフォーマンスを追及して、昨年 OSU ソーラーカーチームを優勝に導いた車体を使用しながら、既存のセルを 78x78mm サイズの 1/4 サイズのセルに張替え、封止材の軽量化やモジュール表面の反射防止技術の採用などの新しい取り組みを行いました。

ソーラーカーレースでは、いくつかの重要な要素が求められます。1 つめは、ソーラーカーに装備される太陽電池モジュールによる高い発電性能、2 つめは、走行抵抗やエネルギー消費を最小限に抑えながら、どのくらいの距離を走行できるか、最後の 3 つめは、日照条件が絶えず変化する不安定な発電状況下で 4 時間、5 時間という長時間を無駄なく走行できるように車を戦略的に管理することです。ソーラーカーレースは単にスピードを争う技術やスキルが求められるだけのレースではなく、将来持続可能な環境にやさしい社会を太陽光の力で作り上げていく若者たちに、戦略的計画・管理およびチームワーク構築などの経験、学習の場を与えるという重要な機会でもあるのです。

ソーラーカーレースは様々なレベルのクラスで競われます。チャレンジ、オリンピック、ドリームと各規定に従ってクラス毎の優勝、および、総合優勝を狙います。太陽電池モジュールの出力を優先させて走る車、駆動用蓄電池を活用する車があり、OSU は、前者。8月6日の雲の多い不利な天候の中、昨年総合優勝時の66ラップという成績を69ラップに更新しました。



ゴールする「OSU-Model-S」

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社の代表取締役社長 陳 曄(チェンイエ)は、「今回のレースは、昨年のレースに比べ更にレベルアップし、ソーラーカーが近い将来、人々の生活に普通に取り入れられる日が来るのではないかという期待が強くなりました。本日は雲が多く、太陽電池モジュールの発電にとっては好条件とは言えませんでした。そのような状況で、OSU ソーラーカーチームが昨年の記録を3ラップも更新し、ドリームクラス優勝、総合2位という結果を出されたことは、本当に素晴らしいと思います。そして、今年世界記録を更新したトリナ・ソーラーの高効率のIBCセルが今年も貢献できたことを嬉しく思います。」
「今後も OSU ソーラーカーチームと協力して、太陽光をエネルギー源として走るソーラーカーが人々の移動手段となるような社会の実現に向けて力を合わせて、より優れた製品、より優れた結果を目指して行きます」とコメントしました。

太陽光ビジネスで数多くの特許、世界記録を達成しているトリナ・ソーラーの本社の技術開発チームと大阪産業大学ソーラーカーチームとのソーラーカー誕生までの協働作業は、トリナ・ソーラーホームページ (<http://www.trinasolar.com>)で近日中に公開予定です。

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー)

トリナ・ソーラー(NY証券取引所:TSL)は、太陽電池モジュールおよび太陽光発電システムインテグレーションのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、トリナ・ソーラーは、世界中の施工、販売、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、“Smart Energy Together”(「みんなで スマートエネルギー」)を推進しています。優れた革新性、高品質、垂直統合による一貫生産体制、環境責任を軸にトリナ・ソーラーはより良い社会づくりに取り組んでいます。詳しくは、<http://www.trinasolar.com> をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当:春日(マーケティング)
TEL.03-6432-4007 (受付時間:月～金 ※祝日を除く 9:00～18:00)